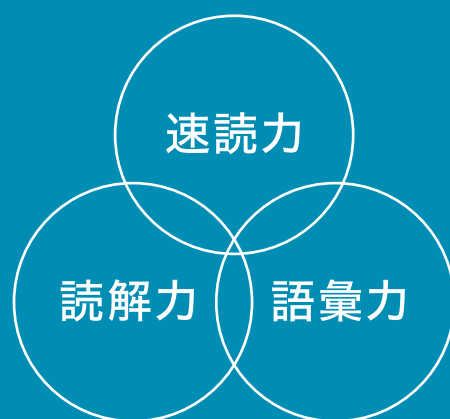


速く正確に
読み解く力を
鍛える



これから求められる 言葉の力



日本の教育は、入試改革や学習指導要領の改訂を通して、
「読解力」「語彙力」が重視されるようになりました。
「知識がある」というだけではなく、「文章や資料に書かれた情報を横断的に処理し、
速く正確に内容を読み解く力」が求められています。
学校の授業や教材の変化に対応していくために、
そして、目まぐるしく進展するこれからの社会で活躍するために
子どもたちの基礎能力の向上がさらに大切になってきます。

速読によって色々な脳機能が向上

速読によって色々な脳機能を向上させることができます。注目すべきなのは、ワーキングメモリの速度が上がる、という点です。ワーキングメモリは思考や推論、計画、決断などの多様な高次脳機能の最重要な基礎です。このワーキングメモリが速くなることで、思考や決断も速くなり得ます。速読中の脳の活動をみても、注意やワーキングメモリに深く関わる前頭前野が左右共にとても活性化します。前頭前野はこれらの機能以外にも、勉強や仕事などに重要な諸機能に関わります。速読がそうした前頭前野機能を広範に高めることは明らかです。



澤口 俊之先生

脳科学者、脳科学評論家。
元・北海道大学大学院医学研究科・医学部教授。
専門は認知神経科学、霊長類学。

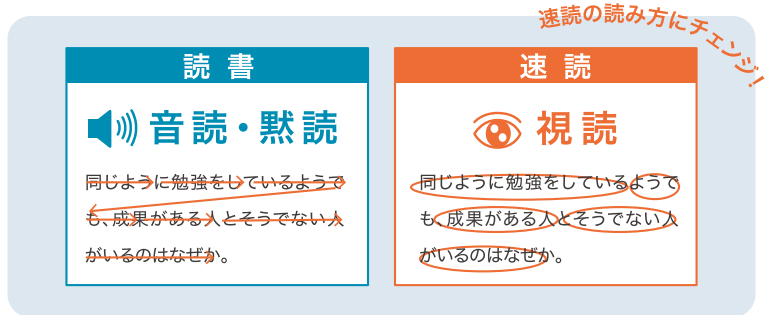
速読ってだれでもできるの？

速読は脳の働きを活用したトレーニングをバランスよく行うことで、だれにでも習得できる能力です。学習に有効な正確に読み解く力とスピードの向上を目指します。

速読は読み方が違う

大半の方は通常『頭の中で一文字ずつ音声化する(＝黙読)』という読み方で文章を読んでいます。これに対して、速読は『文章をかたまりで瞬間的に視野に入れ同時に内容を理解する(＝視読)』という読み方です。

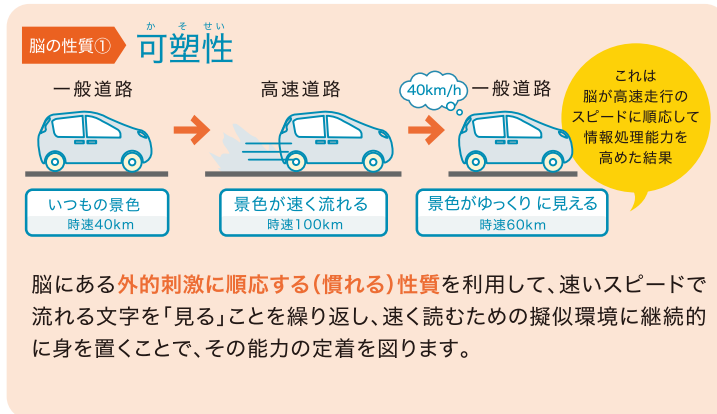
一人ひとりの読書速度に合わせたトレーニングを繰り返すことで、段階的に速読の読み方を身につけていくことが可能です。



脳の働きを活用した速読法

速読力トレーニングでは、誰もがもつ脳の特性を活用しています。

以下のように、脳の特性を利用することで視読の読み方を身につけて定着させていきますので、速読は誰もが習得可能です。



読解力って鍛えられるの？

文章内容を正しく理解するために必要な技能を体系的に学び、文章全体の構成を把握、加えて語彙を習得することで鍛えていきます。

「読む」と「読み解く」は大違い

文章をすらすら「読む」ことができたとしても、そこで述べられていることを正しく理解し、内容を把握できているとは限りません。文章を「読み解く」とは、言葉の意味や働き、文法などをふまえて、文章の構造を正しくつかみ、内容を理解することなのです。

52%の受講者が間違えた

読解問題に挑戦！

次に示された文をもとに考えたとき、あとの文のうち正しいといえる文を選びなさい。

約1万年前までの人類は石を割ってつくった打製石器を使い、狩りや採集を行って生活をしていました。その後、農耕や牧畜を中心とした生活になり、石器を鋭く磨いた磨製石器を使うようになった。

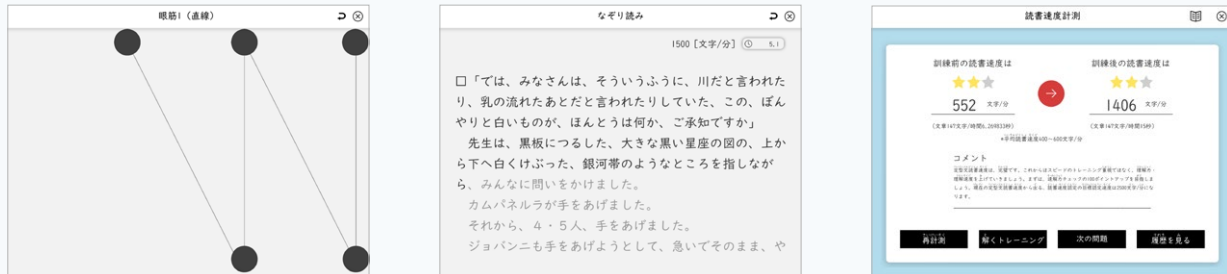
- ① 農耕や牧畜が始まったのは、約1万年より前からである。
- ② 打製石器をつくるには磨いた磨製石器をつくるよりも高度な技術が必要であった。
- ③ 狩りや採集を行って生活をしていたころの人類は、石を割ってつくった石器を使っていた。
- ④ 農耕や牧畜を始めるようになったので、人類は打製石器をつくるようになった。



一人ひとりの
読むスピードに
合わせて展開するよ

速読力トレーニング

一人ひとりの読書速度に合わせて自動展開するトレーニングで、段階的に読む速度を向上させます
同時に、読むために必要な目の機能も高めます



速解基礎・読解力トレーニング

読書速度に理解・記憶が伴っていることを確認します
また、文章全体の内容を把握、理解する力を養成し、文章読解に必要な読解力を体系的にトレーニングします



基礎的な読解力はこのステップでトレーニング

STEP1

文章を読み解くうえで必要な技能を6つに分けて、短い問題文で反復演習することでそれぞれの技能の理解度を確認します。

係り受け

指示語・照応

図表の読解

同義文

推理・推論

定義と具体例

STEP2

やや長めの文章の内容を読み取る問題を通して、文と文の関係も把握しながら読解トレーニングを繰り返します。

STEP3

長めの文章だけでなく、図やグラフ、表なども並行して読み進め、複合的に内容を把握する力を養います。

脳力トレーニング

速読に必要な力[短期記憶力、検索力、認識力、思考能力、処理能力]を豊富なメニュー展開で鍛えます

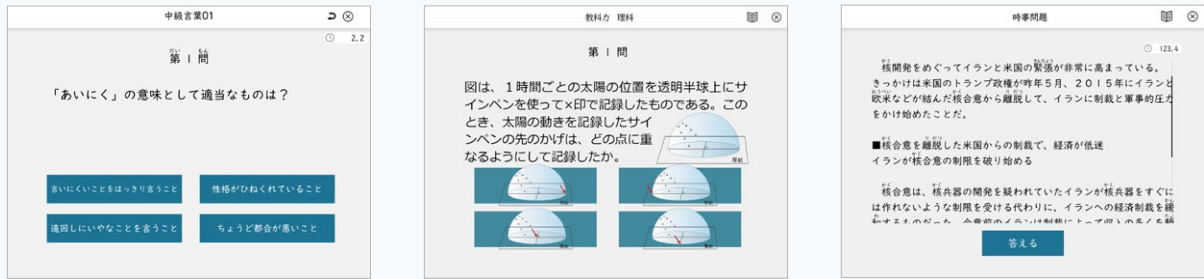


いろいろな問題に
チャレンジできるね！



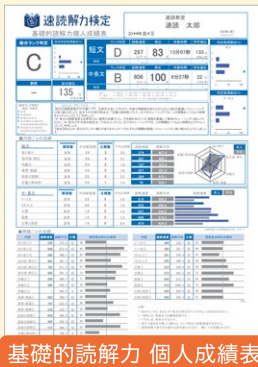
教科力トレーニング

語彙、中学生の理科・社会、時事問題など教科に関連するコンテンツでトレーニングすることも可能です



成果確認

普段のトレーニングの成績は、スキルチャートやグラフで確認できます
また、速読解力検定など、トレーニング成果を発揮できる確認テストを
月1回設けており、変化を実感しながら能力向上を目指します



成果が
見えるから
やる気アップ!

トレーニングごとの履歴や、全国
ランキングも確認できます



楽しく続けられる仕組み

達成感を感じる演出や効果音等のゲーミフィケーションの
要素を取り入れています。また、他者とトレーニングで対戦
できる機能や、なにが出てくるかわからないルーレット
トレーニングなど、楽しみながら能力を向上させる魅力的な
コンテンツも揃えています。

※教室の設定により異なる場合があります。



アバターが
つくれる

トレーニングの
成果を確認



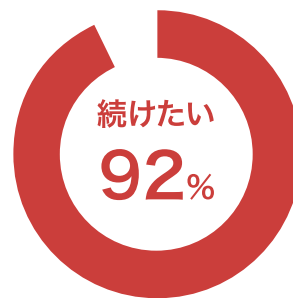
全国の受講生に聞きました 受講生の声



小学2年生
T.S.さん

**全国ランキング上位になって嬉しい！
一文をかたまりで読むのがコツ**

読書速度計測が好きです。速く読むコツは、一文をかたまりとして読むことです。速読能力検定では、上位に入ることが夢だったので、3位を取って嬉しいです。文章を読むことが速くなり、テストの見直し時間が増えました。今後、日々の学習や入試、読書で活かしたいです。



受講生アンケート回答：速読能力講座受講者 298人（2022年）



小学6年生
M.K.さん

**偏差値が10も上がった！
将来のためにこれからもがんばりたい**

将来たくさんの医学書を読み、たくさんの人を助けるために速読を始めました。トレーニングを始めてから偏差値が10も上がりました。テストで時間に迫られている時、トレーニングのことを思い出し目を動かし集中しています。トレーニングをしていることが、僕の強い味方となっています。



小学6年生
K.M.さん

**読む力は、国語以外の教科や
大学受験でも優位になる！**

小学校3年から受講し、本を読むことが大好きになりました。習い事の中で1番楽しくて、それも長く続けられた理由だと思います。文章を読む力は、国語以外の教科でも必要だと思うし、次の大学受験でも、文章を速く読めることは優位になると思うので続けていきたいです。



中学2年
M.R.さん

自分の読む速度や、能力を知ることができてよかった

本を音読するときにもっとしまい、読書が嫌いだったため受講しました。受講してから読書が好きになり、どもらなくなりました。テニスでボールが速く見えるようになりました。今は、より動体視力の必要なバドミントンで学年トップのチームに入る事が出来ています。



中学3年生
K.A.さん

**自分のがんばりや変化が
点数として目に見えて楽しい**

小学校の時、国語の文章題がなかなか読めなくて点数が伸び悩んでいたのが受講を始まりました。定期テストや模試で国語だけでなく、数学や英語の問題も速く読めるようになりました。点数もアップしました！国語だけでなく、全部の教科で役立っています。

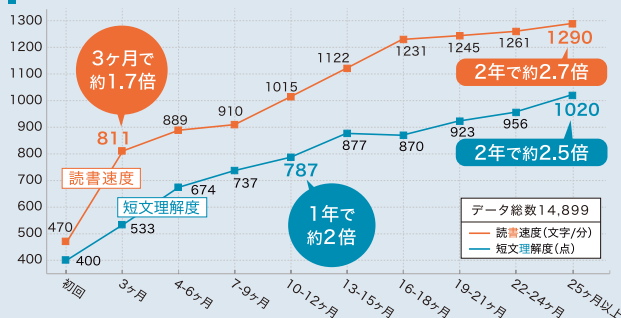


高校3年生
H.M.さん

**京都大学合格！
数学の読解問題でも役立った**

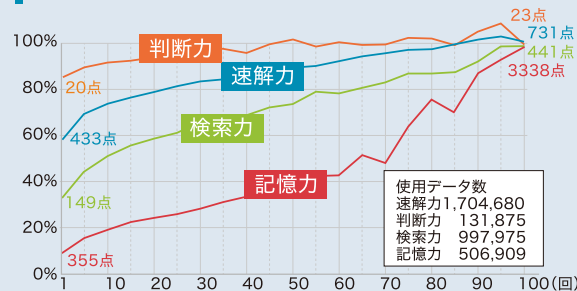
速読のおかげで、文章量が増えたと言われている共通テストの国語や数学も時間内に終わることができました。特に数学では考えながら問題文を読み、必要な情報を取捨選択しなければならなかったのですが、トレーニングで数年練習していたためスムーズに解くことができました。

小学5・6年生の3ヶ月ごとの読書速度と短文理解度



※読書速度・・・通常本を読むときの速度 ※「速読認定(成果チェック①)」2問中2問正解の記録
※短文理解度・・・短文で理解度を伴って読むときのスコア ※「速読能力チェック」10問中8問以上正解の記録

10万人以上のトレーニング100回分の記録



※100回目を100%として換算
※旧システムにおける名称および統計であり、現在のシステムとは点数の出方が異なります。

— 速解力 — 検索力(さがして) — 判断力(いそいで) — 記憶力(さいげん)

※成果の表れ方には個人差があります ※学年と受講歴は取材当時



一分の計測で、一生が変わる！？
読書速度ハカルくん



受講生インタビューやトレーニング動画を公開
みんなの速読チャンネル



[問題開発／監修]



一般社団法人

日本速読能力協会